

【開通 1 年後】 一般国道 4 号

# 本宮拡幅の全線 4 車線化から 1 年経過して

(平成 21 年 3 月完成)

- ①移動時間の**予測が容易に**
- ②安心・確実な**救急搬送に貢献**
- ③地域特産品の**流通を支援**



(地元の声)

- ①渋滞が解消され、**出かけやすくなった**
- ②救急搬送時の時間短縮・ドライバーの**負担軽減**
- ③肉用牛の出荷にあたり、**利便性が向上**

## ①移動時間の予測が容易に

・ピーク時旅行速度の変化(上り線17時台)

4車線化前  
20.6km/h

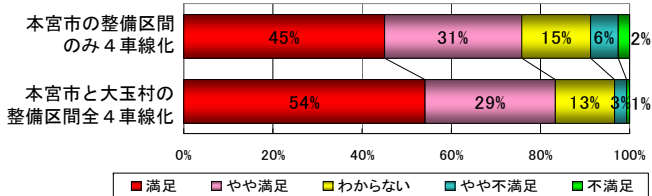


4車線化後  
43.4km/h

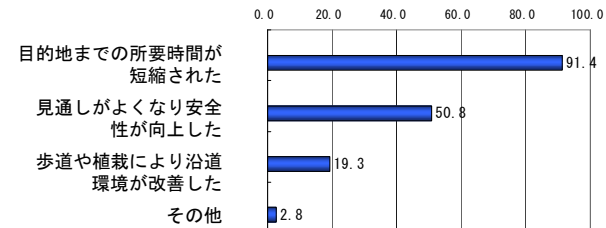
計測日 4車線化前 (H20.12.16) 4車線化後 (H21.6.9)

### 地元住民へのアンケート結果

【4車線化されたことによる利用満足度 n=695】



【満足している点 n=579 複数回答】



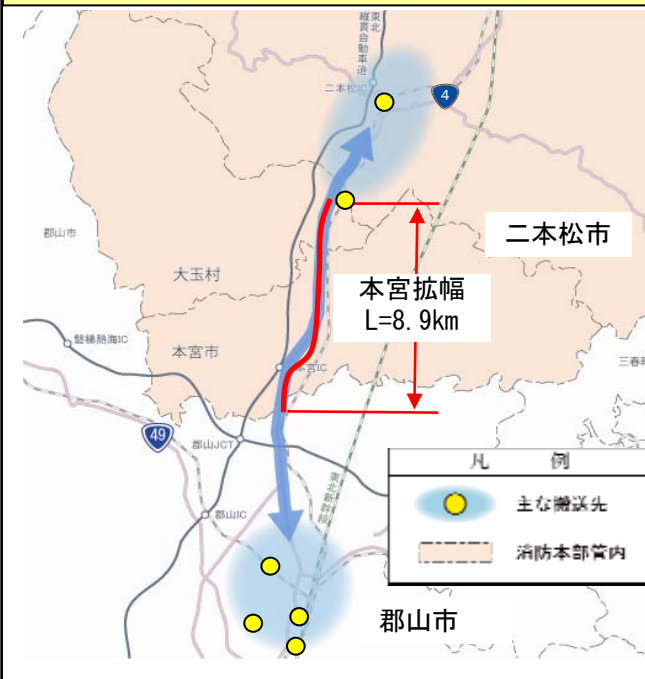
### <地元住民の声>

- ・2車線当時は渋滞回避のために狭い裏道を利用していたが、4車線化が進むにつれ、**渋滞が少なくなり出かけやすくなった。**
- ・2車線当時は、車線減少区間に近づくにつれて、煽り運転や悪質な割り込みが多発していたが、4車線化により、合流がなくなり、安全に通行できるようになった。

## ②安心・確実な救急搬送に貢献

### 救急搬送ルート

全搬送件数(年間約3,000件)のうち約85%は本宮拡幅区間を通行



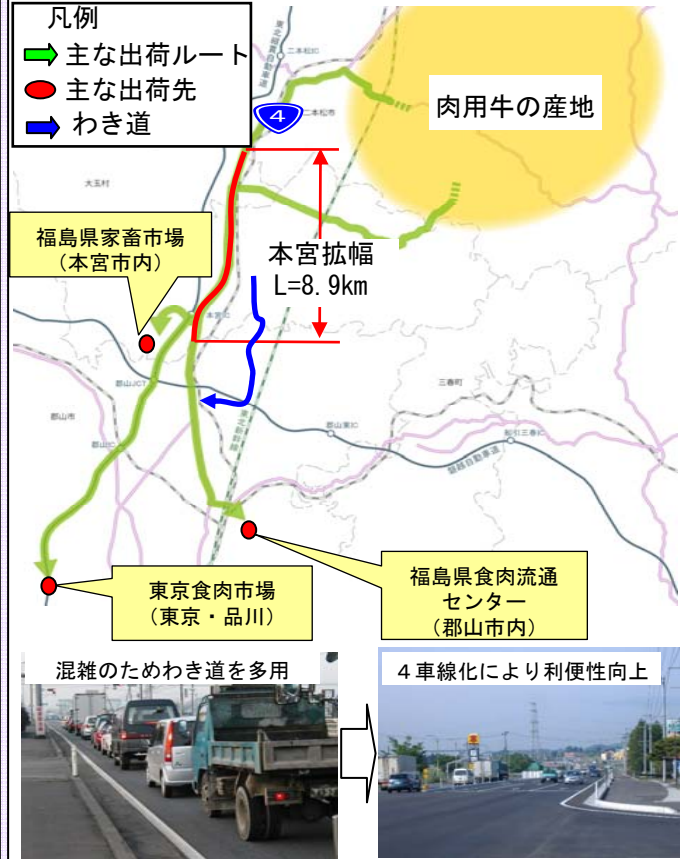
### <地元救急搬送機関の声>

- ・4車線化により交通がスムーズになったことで、**搬送時間の短縮**につながっている
- ・2車線当時の混雑時は、対向車線を走行しており、対向車に対し注意を払っていたが、4車線化がすすむにつれて、対向車への注意する機会が減ったことで**ドライバーの負担が軽減**した。

資料：安達地方広域消防本部南消防署ヒアリング

## ③地域特産品の流通を支援

約1,900頭(県内の約1割)の肉用牛を  
通年出荷



### <地元JAの声>

- ・2車線当時は混雑回避のために、並行する幅の狭いわき道を多用していた。
- ・全線4車線化により、二本松方面からの**出荷の利便性が向上**した。

資料：JAみちのく安達ヒアリング